

教育庁人材バンク活用事例紹介



『公認スポーツ指導者による部活動指導』～大田区立出雲中学校～

人材バンクでは、部活動指導者として公益財団法人日本体育協会公認のスポーツ指導者を紹介しています。学校の求める指導レベルに合わせて指導者の紹介を受けることができるため、基礎指導から全国大会を目指す指導まで様々な対応が可能です。今回、大田区立出雲中学校女子ソフトテニス部に紹介され、活動している方の事例を御紹介します！

同校女子ソフトテニス部は、平成27年度から着任した池田先生が顧問になっていますが、専門的に指導できる方を紹介してほしいと依頼があり、協力関係にある公益財団法人東京都体育協会を通じて、今井さんを同校に紹介することができました。

活動の様子等



今井さんは、出雲中学校で毎週土曜日と試合前の平日に指導をしています。

本格的に指導を始めたきっかけは、自分の子供が中学校の部活でテニス部に入ったこと。自身も部活に顔を出し、併せて指導も行っていくうちに、子供たちの上達していく姿を見て、指導することにはまったとのことでした。最初は中学生を指導していたそうですが、その後小学生の指導を始め、教え子が全国大会まで行けるようになったそうです。

今井さんは、「楽しめる」こと、「未来を見る」ことを指導の留意点としているそうです。ボールを見ているまでが現実で、そこからどうボールが来るか「未来を見る」ことを指導の骨子にしており、そこが見えると面白くなるそうです。未来でどう動くか、その感覚を持ち合わせるようになるため、特製ラケットを使った練習など様々な工夫による指導を行っているとのことでした。

また、部員たちとの連絡帳によるやりとりによって、気持ちをくみ取りながら指導しており、その結果、中学校に入ってから始める部員が多い中、それぞれが目的意識を持つようになり、試合では地区の強豪校と勝負ができるようになったそうです。

顧問・池田先生のコメント

私が着任した際、女子ソフトテニス部の活動は行っていましたが、どうすれば上達するか分からない部員が多かったため、専門的なコーチが必要だと感じました。

そのため人材バンクを活用して、今井さんを紹介していただきました。元々ソフトテニスが好きで部員が多く、ちゃんと指導すればうまくなれると感じていましたが、今井さんの指導を受けてからは、部員たちの気持ちや意識がどんどん前向きになってきています。今井さんには感謝しています。

お問合せ先

(公社) 東京都教職員互助会 人材バンク事務局
TEL 03-3292-0665
FAX 03-3293-8157
メール kyouikusien@sanraku.or.jp
詳細は、東京都教育委員会のホームページを御覧ください。

教育庁人材バンク

検索

教育庁人材バンク活用事例紹介

『教員を志望する大学生を活用した学習支援』～日の出町立平井中学校～

人材バンクには、教員を志望している大学生が多数登録しております。将来教員を目指しているということもあり、教育への関心が非常に高く、実際の活動では強い責任感を持ちながら取り組んでいるため、学校からは非常に助かっていますといった言葉を頂いています。また、大学生にとっても、実際に学校現場で活動することで、教員になる前に学校の雰囲気に触れ、児童・生徒たちとの関わりを持つとともに、直接先生方の授業を見たり話を伺ったりすることができ、貴重な経験になったという言葉をいただいています。

今回は、授業での学習支援のために教員を志望している大学生を紹介した日の出町立平井中学校の事例を紹介します。平井中学校では、全教科を教科担任以外に他の先生方や学習支援員を加えたT・Tによる2名体制で授業を進めています。そのため、2名での授業体制を組むための補助的に授業に入ることができる人を紹介してほしいと副校長・高橋先生から依頼をいただきました。

そこで、人材バンクからは教員を志望する大学生2名を紹介して、毎週火曜日及び木曜日に各1名ずつ学習支援として活動しました。

活動の様子



紹介した大学生2名のうち、今回毎週木曜日に活動している小田さんの様子を紹介します。写真は美術の授業で学習支援をしている様子です。この授業では教科担任以外に先生が1名と小田さんで進めていました。この日は木製スタンドを作成するため、糸鋸、色塗り、研磨、配線などの作業をしている生徒にアドバイスをしたり、半田ごてなどのお手本を見せたりしながら一緒に進めていました。

【小田さんに聞いてみた！】

Q：ボランティア活動はいかがですか？

A：顔とか名前とか憶えてきたので、授業以外の休み時間にも生徒といろいろな話をしています。楽しいです。

Q：人材バンクはどのように知りましたか？

A：将来中学校の理科の先生を目指しているため、東京都立学校教員志望者向け説明会に参加した際、人材バンクの案内があり登録しました。昨年度は小学校でボランティア活動を行いました。

Q：学校でのボランティア活動が、教員を目指す上で役立っていることは？

A：生徒への話し方など、実際の学校で生徒と接して見て学べることが多いです。

Q：教員を目指している大学生等へ一言

A：学校でのボランティアは、実際に生徒と触れ合えることが経験になります。学校にいないと味わえない空気感や集団での行動などは、学校だから経験できることだと思います。また、いろいろな教科の先生がどういう授業をしているか実際に見ることができるとも、貴重な経験になっています。

平井中学校・高橋副校長からのコメント

学習支援をしていただける方を探す際に、日の出町の指導主事と養護教諭から人材バンクを紹介していただき、人材バンク事務局のコーディネータの先生に相談して教員を志望する大学生2名を紹介していただきました。大学が忙しいので来れない時もありますが、来ていただいて学校としては大変助かっており、来てくれる人がいればもっと来てほしいと思っています。学校では来年度も学習支援として授業に入る体制を考えていますので、引き続き人材バンクの活用を考えています。

お問合せ先

(公社) 東京都教職員互助会 人材バンク事務局

TEL 03-3292-0665

FAX 03-3293-8157

メール kyouikusien@sanraku.or.jp

詳細は、東京都教育委員会のホームページを御覧ください。

教育庁人材バンク

検索

教育庁人材バンク活用事例紹介

放課後学習「あらかわ寺子屋」など ～荒川区立赤土小学校～

荒川区では始業前や放課後に「あらかわ寺子屋」事業として全小中学校で補充学習を実施しており、赤土小学校でも毎週金曜日の放課後に自学自習の場を設定し、基礎的・基本的な学習内容の定着を目指しています。

「あらかわ寺子屋」を実施するに当たり、学校から学習のサポートをしていただける人材を紹介してほしいと人材バンクに依頼がありました。そこで、教職経験がある方や教職を目指している大学生など計3名の登録者を学校に紹介し、活動していただいています。

また、赤土小学校では「あらかわ寺子屋」以外にも夏季休業中の水泳指導や特別支援教育の補助にも登録者を紹介しており、多種・多様な学校教育活動に人材バンクを活用していただいています。

活動の様子等

「あらかわ寺子屋」で児童に個別指導している様子です。



水泳指導の様子
※学校から写真を提供していただき、イメージを掲載しています。

「あらかわ寺子屋」では、人材バンクの登録者から教職経験が豊富な小幡さんと教職を目指している大学生の小淵さん、清水さんが活動しています。今回その3名にお話を聞きました。

Q：人材バンクに登録した理由

小幡さん：退職後も、学校で何か役立てればと思ったからです。

小淵さん：大学のある横浜でボランティアを行っていたが、都の教員志望のため東京の子供たちを見たいと思ったからです。

清水さん：教員を目指すため、社会人をやりながら通信の大学で学んでいますが、子供と触れる機会を作りたいと思ったからです。

Q：活動の様子について

小幡さん：授業を行っているわけではないので、日常児童がどのような指導を受け、どの程度基本的なことが定着しているか分からないことが難しいですが、個別に取り出しながら指導しています。

小淵さん：授業での特別支援でも活動していることから、児童と遊ぶ機会などで、コミュニケーションを増やすことにより、関係性を築きあげて児童の学ぶ意欲につなげていけるようにしています。

清水さん：活動を始めたばかりですが、学校に役立てられるようにしたいと思っています。

Q：活動を考えている方へ

小幡さん：退職などで一旦学校と縁が切れてしまうと、学校から離れてしまうので、引き続き学校で活動してほしいと思っています。

小淵さん：ボランティアは、教員を目指す上で大学の授業だけでは得られない経験ができます。学校の先生が何を考えて授業しているのか話をすると、先生方同志でも違いがあり、自分の新たな考え方を持つことができます。教員を目指している方で活動することを考えていれば、早く始めた方がいいと思っています。

清水さん：大学の勉強だけでは分からないことが多く、子供との接し方、学校の雰囲気や実態、先生との関わりなど、実際の学校現場を見ないと分からなかったです。私は4年生になってから学校で活動を始めましたが、早いうちからやっておけばよかったと思っています。

赤土小学校副校長・出井先生から

本校の放課後学習「あらかわ寺子屋」は、基礎的・基本的な学力の定着に重点を置いています。人材バンクの指導員の方に丁寧な個別指導を戴き、児童の習熟度に合わせた学習を進めことができている。また、特別支援教育補助員や夏季休業中の水泳指導員などの活動でもお世話になっております。皆さん、教職を目指す学生さんや教職経験のある方達で、教育現場への関心が高く、責任感をもって積極的に活動してくださっており、大変助かっています。教員採用試験に合格される方もいらっしゃる、本校での経験がお力にもつながっているとすばらしいです。

お問合せ先

(公社) 東京都教職員互助会 人材バンク事務局

TEL 03-3292-0665

FAX 03-3293-8157

メール kyouikusien@sanraku.or.jp

詳細は、東京都教育委員会のホームページを御覧ください。

教育庁人材バンク

で

検索